*この度はジャンリシャールの時計をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当社製品の性能およびサービスにご信頼いただきましたことを、あらためてお礼申し上げます。この取扱説明書では、当社製品を正しくお使いいただく方法とともに、当社の製造技術についても紹介させていただきます。*

*起源となる17世紀の創立以来、ジャンリシャールは、創業者ダニエル·ジャンリシャールの時代に先駆ける精神を大切にしています。時計職人の彼は時計製造業の開発にたずさわるパイオニアであり、新しい世界を切り開きました。製造にまつわる専門技術は2004年、JR1000というキャリバーをジャンリシャールの工房で自社一貫製造したブランドにより刷新されました。5年以上の開発期間をかけ、信頼性が高く、高性能で完璧な歩度の安定性を保証するこの機械式自動巻ムーブメントは実現にこぎつけました。*

*現在、ジャンリシャールは時計製造について現代的なビジョンを提案しつつ、革新的なアプローチを続けています。当社は、自由と自立性を表現する、時代にふさわしい時計を作り出しています。広大な原野と「アウトドア」での発見を連想させるジャンリシャールのそれぞれのモデルは、旅すること、国境を越えて濃密な人生の時を過ごすことへ人々をいざないます。当社は、人生の素晴らしい瞬間に身につける人の完璧なパートナーとなるような時計を生み出していくことを願ってやみません。*

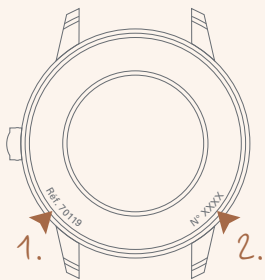
## 製品詳細

1. 製品リファレンス
2. シリアルナンバー

## 国際保証

ジャンリシャール正規販売店で販売されたジャンリシャールの時計については、国際保証下での修理または検査に関して下記の保証が適用されます。ジャンリシャール正規修理センターおよびカスタマーサービスのみがジャンリシャールの規定に準拠した国際保証による特定の作業を実施することを認可されています。お買い上げいただいた時計についてジャンリシャール正規修理センターおよびカスタマーサービス以外でメンテナンス、修理、その他の作業を実施すると国際保証は無効となります。

当社はお買い上げいただいた時計について、製造上および素材上の欠陥が認められた場合、ご購入日から2年間これを保証します。保証期間内にそうした欠陥が認められた場合は、時計を無償で修理いたします。保証期間が過ぎると、修理は部品および修理料金に関して有償となります。保証期間中に修理が必要となった場合は、正規代理店または販売店による発行の、購入年月日等すべての必要事項が記載された保証書をご提示ください。保証を有効とするために必要となるため、ジャンリシャール国際保証書は大切に保管してください。

必要に応じて、検査または修理する時計を当社正規販売店または正規代理店にお持ちください。お預かりした時計は同店から当社修理センターまたは最寄りの正規カスタマーサービスへ送付いたします。お買い上げの時計は、当社修理センターまたは正規カスタマーサービスへ直接、送付していただくことも可能です。修理のために時計を郵送する場合は、梱包には十分注意し、輸送中の事故に備えて保険付きの郵送便をご利用いただくことをお勧めします。

この保証は、正規販売店以外で購入された ジャンリシャール 製品に対しては適用されません。この保証は、お住まいの国の法律で定められたお客様の権利に、特定の権利を加えるものです。

ただし、次の内容は保証の対象とはなりません。

- *レザーストラップおよびサテンストラップ、ガラス、通常の摩耗および経年劣化（特にすり傷等）。*
- *ジャンリシャール 正規品以外の部品を取り付けたことによる損傷。これを行うと保証は自動的に無効となります。*
- *不適切な操作、不注意、事故による損傷。*
- *不正な使用または誤った使用による損傷（衝撃を加えたり、押しつぶす等）。*
- *シリアルナンバー、または、その他あらゆる識別記号が意図的に消去、改変された時計。*
- *紛失および盗難。*
- *火事、天災、戦争などによる損害。*

## 取扱いおよびメンテナンスについてのご注意

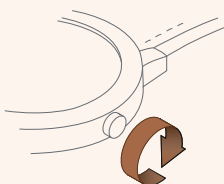
お買い上げいただいた時計は、細心の注意を払って製造されましたが、末永くご愛用いただくため、以下の点にご留意ください。

- *リューズおよびプッシュボタンは水中で操作を行わないでください。ねじ込み式リューズが使用されている場合、リューズを引き出した状態で時計を水に接触させないでください。*
- *海中での使用後は、真水で時計をすすいでください。摩耗を防ぐため、レザーストラップまたはサテンストラップ付きの時計を着用したまま泳がないでください。*
- *サウナや銭湯などの高温の場所で使用しないでください。*
- *時計を清掃する際、腐食成分の入った洗浄剤を使用しないでください。*
- *過度の衝撃を与えないでください。*
- *長期間、時計を動かさないまま保管しないでください。ムーブメント内部の潤滑油が固着することを防ぐため、定期的に装着してください。*

今後、長い年数に渡ってムーブメントの最適な機能を保ち続けるためには、定期的なメンテナンスが必要です。2、3年ごとに当社カスタマーサービスまたは正規修理センターによる点検を受けることをお勧めします。

## 防水性

ジャンリシャールの時計は、モデルによって、3、5、10、30気圧の防水性を備えています。お買い上げいただいた時計は、防水検査を受けていますが、当社カスタマーサービスによる点検を年に1回は受けることをお勧めします。

# 取扱説明書

## 巻き上げ

巻き上げを行うことで、時計を正常に機能させる動力を蓄積します。モデルによって手巻きと自動巻きがあります。

**使用方法**

**手巻き**

手巻きムーブメントの場合、通常の機能を維持するためには、定期的に巻き上げを行う必要があります。モデルによって、最大限の巻き上げで約30時間から約60時間機能します。リューズを時計回り、反時計回りと交互に繰り返し回して巻き上げを行います。手巻き専用の時計の場合、リューズが回りにくくなったら巻き上げを終了します。それ以上無理に回すと、ムーブメントを損傷するおそれがあります。

**自動巻き**

自動巻きムーブメントの場合、1日最低14時間、腕に装着することで、自動的に十分な動力が得られます。ただし、長時間使用しなかった場合は、手で巻き上げを行う必要があります。上述の手巻きの手順で巻き上げてください。ねじ込み式リューズ付きモデルの場合は、リューズを緩めてから巻き上げを行います。

## ねじ込み式リューズ

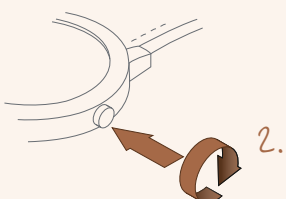
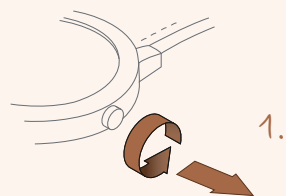
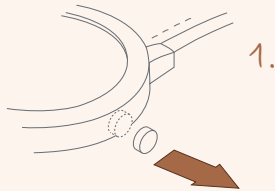
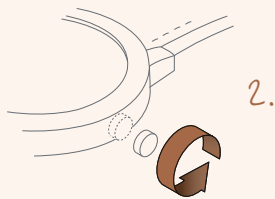
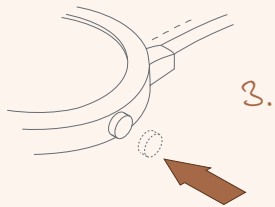
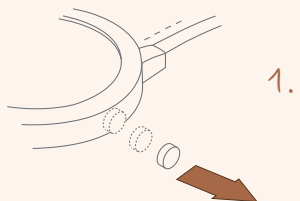
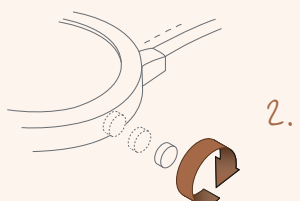
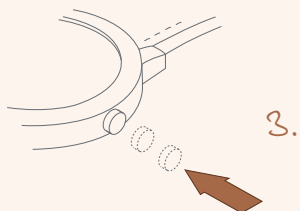
ねじ込み式リューズは、深い水中でも完璧な防水性を保つための、ダイバーズウォッチ用の機能です。ねじ込み式リューズにより、ベゼルの不慮の回転が防げます。時刻合わせなど、リューズを使う操作の前には必ずリューズを緩めてください。

**使用方法**

1. リューズを緩めます。

2. 防水性を保つために、使用後は必ずそのつど
リューズを完全に締め直すようにします。
横の図のようにリューズをねじ込みながらケースに
押し戻します。

2段階式リューズ

3段階式リューズ

## 時刻合わせ

時刻合わせはリューズで行います。日付表示付きモデルの場合は、その日の午前か午後かを確かめて時針を合わせてください。

**使用方法**

1. リューズを時刻合わせの位置に引き出します。
   秒針を備えるモデルの場合は、秒針が止まります。

2. リューズを時計回りに回して、正しい時刻の
   5分前まで針を進めます。そこからゆっくりと分針を
   進め、正しい時刻に合わせます。

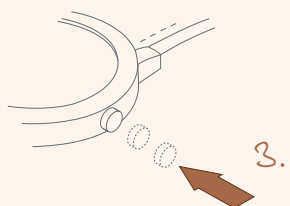
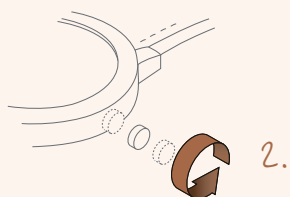
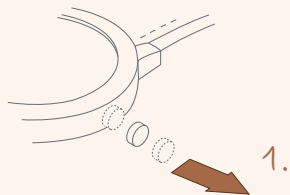
3. 正しい時刻に合わせたところで、リューズを
   ケースに押し戻します。時計は直ちに動き始めます。

**2段階式リューズ**

巻き上げの位置（押し込んだ位置）
時刻合わせの位置（引き出した位置）

**3段階式リューズ**

巻き上げの位置（押し込んだ位置）
曜日または日付合わせの位置（1段引き出した位置）
時刻合わせの位置（完全に引き出した位置）

注意：調整を終えたら、防水性を保ち、メカニズムを損傷から守るために、必ずリューズを元の位置に戻してください。そのためにはリューズをケースに押し戻します。ねじ込み式リューズの場合は、リューズを時計回りにねじ込みながらケースに押し戻します。

## 日付合わせ

リューズにより、時刻を変更せずにスピーディーに日付合わせが行えます。注意: 20時から3時の間は日付変更のメカニズムが作動しているため、日付の調整を行わないでください。末日が31日以外の月ごとに日付表示の調整を行う必要があります。

**使用方法**

**表示窓または針による表示**

1. リューズを中間の位置まで引き出します。

2. 該当する日付が表示窓に現れるまでリューズを回します。モデルにより、リューズを逆に回す場合もあります。

3. リューズをケースに押し戻します。

## トリプルカレンダー

注意: メカニズムへのダメージを防ぐため、15時から1時の間はカレンダー表示の調整を行わないでください。

**調整**

リューズを位置b）まで引き出し、時計が1時から15時の間を指していることを確認してから次の調整を行います（日付と曜日が午前零時頃に変わることを目印として、現時点が調整操作可能な昼間であることを確認します）。

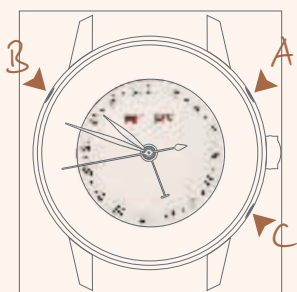
**日付設定**

コレクターC（4時位置）で日付針を希望の日付に合わせます。注意: 日付が31日から1日に変わると自動的に月が（次の月へ）変わります。

**曜日設定**

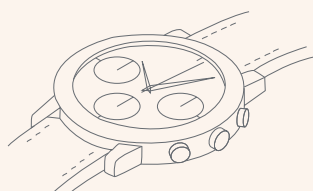
コレクターB（10時位置）で希望の曜日に合わせます。

**月設定**

コレクターA（2時位置）で希望の月に合わせます。注意: 日付表示が30日から2日の間に位置しているときは、月変更のメカニズムが作動しているため、月の調整を行わないでください。

## ムーンフェイズ

特殊なメカニズムにより月齢を表示します。夜空を背景に、月の満ち欠けを文字盤上に表示します。表示窓の中央に月が現れたときが満月です。

**調整**

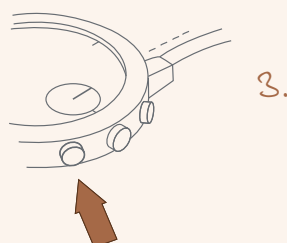
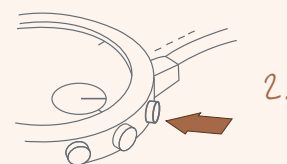
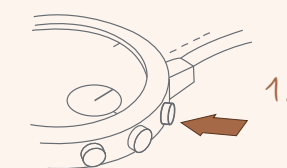
調整はリューズを時刻合わせのための位置に引き出して行います。時針を22時から2時の間で往復させてムーンフェイズを変更し、希望の表示に合わせます。時針が午前零時を越すたびにムーンフェイズが1月齢日進みます。

## クロノグラフ

クロノグラフの秒表示は、中央の長針（センター秒針）によって示されます。通常、スモールカウンターで分や時間の積算計が1つまたは2つ表示されています。カウンターのスタート、ストップ、リセットはセンター秒針と直接連動しています。

**使用方法**

1. 2時位置のプッシュボタンを押すと、
   センター秒針が動き始めます。

2. もう一度、2時位置のプッシュボタンを押すと、
   センター秒針が止まります。

3. 4時位置のプッシュボタンを押すと、
   センター秒針はカウンターの針とともに
   ゼロにリセットされます。

## タキメーター

この機能で1kmの距離についての平均速度が計測できます。

**使用方法**

A地点とB地点の間の道を1kmとします。車でA地点を通過するときに、クロノグラフをスタートし、B地点を通過するときにストップします。これで、センター秒針が指しているタキメーターの目盛り上で、平均時速が読み取れます。タキメーターでは、A地点からB地点までの所要時間が1分以内の場合のみ計測が可能です。

## 回転式ベゼル

この機能は、ダイビングモデル用に設計されたものですが、その他の用途でもご使用いただけます。回転式ベゼルにより、潜水可能な残り時間やその他の時間間隔をいつでも確認することができます。第2時間帯の時刻を読み取ることができるベゼルを備えたモデルもあります。

**使用方法**

潜水用として使用する場合は、分針が進んで回転式ベゼルの蛍光マークに達するまでの時間が設定する潜水時間と同じになるように、回転式ベゼルを回して蛍光マークの位置を調整します。分針がマークの位置に達する時間で、ダイバーは潜水を終了しなければなりません。

## パワーリザーブ表示

この機能により、いつでも時計の巻き上げの状態が分かります。目盛りのついたアーチ型の表示盤上で小さな針または中空の数字の目盛りの間を直線的に移動するプレートによって表示されます。

## 調節可能なフォールディングクラスプ

このクラスプの左右にはプッシュボタンが備えられています。このボタンがクラスプを確実にロックすることにより、不意にクラスプが開くことを防止します。特にダイビングウォッチにおいてメリットがあります。2つのボタンを同時に押すとロックが解除され、時計を手首から外すことができます。